

三心を磨く

学校だより NO. 5
令和元年 5月24日(金)発行
須坂市立東中学校
文責：金井勝久(教頭)
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

◇◇令和元年、今年度の「コスモス街道の活動」始まる！◇◇



5月16日(木)、東中学校の伝統である「コスモス街道」の活動が今年度もスタートしました。具体的な活動を前に「集会」が開かれ、美化委員長からは、25年間に渡るコスモス街道の取組や平和の象徴としての「カンナの花」と広島とのかかわりなどが紹介されました。

また、コスモス街道ボランティアとして、卒業生の初代緑化委員長の森山さん、ポット植えの指導者として田辺さんが今年も生徒たちに指導してくださいました。お二人にはお仕事中の時間、大変お忙しい中、

ここ数年間毎年ご参加いただき、生徒たちにコスモス街道の取組の足跡や具体的な作業をお教えていただいています。本当にありがたく思っています。

サルビアの苗をポットに植え替える作業が始まると、生徒も先生も一緒になって土にふれ、和気藹々と笑顔で作業が行われました。また、上級生が下級生にやり方をやさしく教える姿も数多くみられ、作業を通して学び合う姿がありました。ここには、今年度の生徒会がこだわりをもっている「縦割り活動」が活かされたいました。素敵な姿でした。

コスモス街道の作業は、決して楽なものではありません。苗の植え替えや草取り、日々の水やりなど、取り組むことがたくさんあります。しかし、それを

「自分たちの誇り」ととらえ、保護者の皆さんも「東中の伝統」として考えて応援・協力してください

さる素晴らしさ、ありがたさがあります。そんな「学校と地域」、「生徒と保護者の皆様」との『二人三脚』があつてこそ、このコスモス街道が25年間、四半世もの間続いたのだと思います。

一方近年、保護者の皆様や地域の声(アンケートや学校運営委員会など)として「生徒数の減少による作業の大変さ」や「水やりや道路移動時における生徒の安全面」、「休日や長期休業中の職員の水やりの負担」などの姿から、活動の「縮減」や「方向転換をしたらどうか」というご意見もいただいています。現在、両者の意見が混在しています。様々な機会に、ご意見をお聞かせいただけたらと思います。大切に考えていきます。

一方近年、保護者の皆様や地域の声(アンケートや学校運営委員会など)として「生徒数の減少による作業の大変さ」や「水やりや道路移動時における生徒の安全面」、「休日や長期休業中の職員の水やりの負担」などの姿から、活動の「縮減」や「方向転換をしたらどうか」というご意見もいただいています。現在、両者の意見が混在しています。様々な機会に、ご意見をお聞かせいただけたらと思います。大切に考えていきます。



尚、今年度「第1回目のPTAコスモス街道作業」は、明日5月25日(土)が予定されています。よろしくお願いたします

◇地域に住む方から、

とてもうれしい電話が…◇

先日、地域の方より、学校長に電話がありました。その電話はというと…

お電話をいただいた方が、亀倉地区にあるコンビニエンス・ストア(以下:コンビニ)で買い物を終えて、駐車場から国道406号線へ出ようとしたところ、駐車場の出入り口付近を渡ろうとしていた東中学校

生を目視したので、自動車はそこで停止したのだそうです。すると、東中学校生も同じく自動車を発見したので、その場で立ち止まっていたそうです。

自動車が停車したことを確認したその東中学校生は、急いでその自動車の前を通り過ぎ、急に振り向いて「ありがとうございました!」と大きな声で頭を下げて立ち去ったそうです。この方は、この姿に、この東中学生の清々しい姿に大いに感動し、居ても経っても居られなくなり、学校へ連絡をくださったのでした。

「こういった場合で、中学生が『ありがとうございました』と言ってくれた経験はこれまでになく、その姿がとてもうれしくて感動しました」「東中学校の生徒のさわやかさにふれて、自分の心が温かくなれました」とその方は話されたそうです。本当にうれしい言葉でした。

後日、該当する生徒が知りたくなり、この話を生徒たちに投げかけたところ、すぐにその君がわかりました。そしてその君に尋ねると、「止まっていたから、当たり前のことをしてだけです」と、実に自然に答えてくれました。さらにうれしくなりました。

また、この話を聞いていた生徒たちは、「自動車が止まってくれたら挨拶するなんて当然じゃん」「自分もしているよ」「東中学生はみんなやっているよ」等と顔色も変えずに、これまた「当然のこと」として答えていました。「当然のこと…」なかなか言えない、力強い言葉でした。

電話を受けた学校長は、この後日談も聞き、「うれしいな、これが東中学校の生徒なんだな」と大いに喜び、満面の笑みで職員に話してくれました。

地域の方々にこのようなお電話をいただいたこと、生徒の素晴らしさを教えていただけたことに心から感謝いたします。職員一同、とても幸せな気持ちになりました。生徒たちの姿に、それを見てくださっている地域の方々に感謝です。本当にうれしいエピソードでした。ありがとう…

◇◇「美しい学校の姿から ~整然と飾られる掲示物に思う~◇◇



これは、2F視聴覚室前の掲示コーナーです。学校に寄せられる様々な掲示物、ポスターやチラシ、新聞などが集中掲示され、近くを歩く生徒たちが足を止め見入っています。

写真でもわかるでしょうか? 縦や横が一切曲がっていない「ビシッ」とした掲示、何気ない掲示ですが、この整然さがとても気持ちよく、「今年の掲示は真っ直ぐだね」「何か気持ちが引き締まるな」などと生徒たちにも大好評です。

ちょっとした世界を大切にしていきます。

